




事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01下水道事業費用

項 01営業費用

目 04総係費

事務事業番号 01010406

事業名		サーバホスティング更新事業		担当部署	上下水道部 総務経営課		
根拠法令							
予算・決算 (千円)	区分		R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価 有効性 公平性 効率性	総合評価 A
	予算・決算額(A)		11,839	11,801	0		
	(A)の内訳	国道支出金					
		地方債					
		その他					
		一般財源	11,839	11,801			
	人件費(B)		720	720	0		
	事業費計(A+B)		12,559	12,521	0		
事業の目的		現在使用しているゼロクライアントシステムを継続利用するために更新します。					
事業の内容 SDGs17の目標		   <ol style="list-style-type: none"> 1 端末サーバホスティングの更新 物理サーバ（ハードウェア）を更新しました。 2 端末サーバ環境の更新 主に以下3点の更新を行いました。 ①メモリやCPUの増強 ②インターネットブラウザをMicrosoftEdgeに変更（サポートの終了に伴う） ③一般会計のサーバと同様の環境へ更新 3 業務サーバホスティングの更新 物理サーバ（ハードウェア）を更新しました。 4 業務サーバ環境の更新 メモリやCPUを増強しました。 					
実施結果 (活動指標)		指標名	単位	R4年度	R5年度	R6年度	
項目評価		高 → 低	評価の理由				
		4 3 2 1					
有効性		●				物理サーバ機器の見直し及び仮想サーバの整理による安定稼働が実現されたことから、「4」としました。	
効率性		●				ゼロクライアントシステムのメリットを活かし、管理の手間とコストの削減を実現していることから、「4」としました。	
公平性		●				職員定数や業務での必要性を勘案し、適正な端末配置とアカウント付与を実現していることから、「4」としました。	
事業の課題 今後の方向性		本事業は、上下水道部の業務を遂行していく上で必要な事業です。今後においても、ゼロクライアントシステムを継続して利用するために、更新等を行います。				事業終了の 予定の有無	
						無	
特記事項							

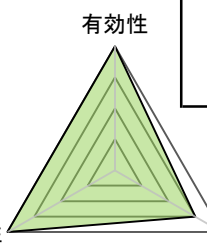



事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01下水道築造費

事務事業番号 01010107

事業名		管渠築造事業		担当部署	上下水道部 下水道課				
根拠法令		下水道法、下水道法施行令、苫小牧市下水道条例							
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価	総合評価			
	予算・決算額(A)	1,462,305	1,280,291	1,375,464				<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; font-size: 2em; text-align: center;">A</div>	
	(A)の内訳	国道支出金	260,300	205,971					257,210
		地方債	1,012,471	886,693					965,339
		その他	11,328	11,329					12,775
		一般財源	178,206	176,298					140,140
	人件費(B)	-	-	-					
	事業費計(A+B)	1,462,305	1,280,291	1,375,464					
事業の目的		下水道管は、汚水や雨水を排除することで、衛生的な市民生活を維持すると共に、大雨の浸水被害を軽減する重要な施設です。その機能を維持するため、下水道管の整備や老朽化した下水道管の改築更新を計画的に実施します。							
事業の内容		<p>SDGs17の目標</p>  <ol style="list-style-type: none"> 汚水管整備について のぞみ町や東開町の下水道未整備箇所において、汚水管を整備しました。 雨水管整備について 近年の集中豪雨による浸水被害を軽減するため、しらかば町などで雨水管を整備しました。 また、拓勇西町で雨水ポンプ所のポンプ更新などの大雨対策を実施しました。 老朽化対策について 下水道管の流下機能を維持するため、ストックマネジメント計画に基づき、美原町や美園町などで老朽管の改築更新を実施しました。 			 <p>【下水道管新設】</p>  <p>【下水道管改築】</p>				
実施結果 (活動指標)		指標名		単位	R4年度	R5年度	R6年度		
		下水道普及率		%	99.3	99.3	99.4		
		雨水面積整備率		%	76.3	76.4	76.5		
		改築・更新延長		km	25.1	29.2	32.5		
項目評価		高 → 低		評価の理由					
		4	3	2	1				
有効性		●				下水道管の整備や改築更新を行う事業であり、衛生的で安全安心な市民生活に欠かすことができない事業です。			
効率性			●			国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画などに基づき、計画的かつ効率的に事業を実施しています。			
公平性		●				公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全に資する事業であり、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない事業です。			
事業の課題 今後の方向性		下水道管は、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない施設であるため、国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施していきます。					事業終了の 予定の有無		
							無		
特記事項		事業費には、人件費が含まれています。							

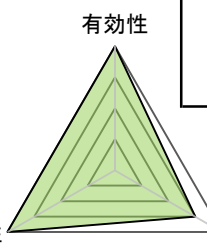





事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01下水道築造費

事務事業番号 01010108

事業名		ポンプ場築造事業		担当部署	上下水道部 下水道課				
根拠法令		下水道法、下水道法施行令、苫小牧市下水道条例							
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価	総合評価			
	予算・決算額(A)		2,091	712			109,850		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; font-size: 2em; text-align: center;">A</div>
	(A)の内訳	国道支出金	1,000	352			52,000		
		地方債	1,083	352			53,585		
		その他	8	8			265		
		一般財源					4,000		
	人件費(B)		-	-			-		
事業費計(A+B)		2,091	712	109,850					
事業の目的		ポンプ場は、汚水を下水処理センターに送水することで、衛生的な市民生活を維持する重要な施設です。その機能を維持するため、老朽化した設備の長寿命化や改築更新を計画的に実施します。							
事業の内容 SDGs17の目標		<p>老朽化対策について ポンプ場の機能を維持するため、ストックマネジメント計画に基づき、更新の必要な機器の実勢価格調査を実施しました。 また、令和6年度から令和7年度にかけて、汐見町中継ポンプ場の負荷設備の更新を実施しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>14 海の豊かさを守ろう</p> </div>							
実施結果 (活動指標)		指標名		単位	R4年度	R5年度	R6年度		
		更新機器数		点	2	9	0		
項目評価		高 → 低		評価の理由					
		4	3	2	1				
有効性		●				ポンプ場の施設整備や改築更新を行う事業であり、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない事業です。			
効率性			●			国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画等に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施しています。			
公平性		●				公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全に資する事業であり、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない事業です。			
事業の課題 今後の方向性		ポンプ場は、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない施設であるため、国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施していきます。					事業終了の 予定の有無		
							無		
特記事項		事業費には、人件費が含まれています。							



事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 01下水道築造費

事務事業番号 01010109

事業名		下水道処理場築造事業		担当部署	上下水道部 下水道課				
根拠法令		下水道法、下水道法施行令、苫小牧市下水道条例							
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価	総合評価			
	予算・決算額(A)	332,745	325,132	373,900				<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; font-size: 2em; text-align: center;">A</div>	
	(A)の内訳	国道支出金	151,600	149,867					153,100
		地方債	154,746	149,054					195,076
		その他	3,243	3,243					724
		一般財源	23,156	22,968					25,000
	人件費(B)	-	-	-					
	事業費計(A+B)	332,745	325,132	373,900					
事業の目的		下水処理センターは、汚水を浄化することで公共用水域の水質を保全し、衛生的な市民生活を維持する重要な施設です。その機能を維持するため、老朽化した設備の長寿化や改築更新を計画的に実施します。							
事業の内容 SDGs17の目標		<p>老朽化対策について</p> <p>下水処理センターの機能を維持するため、ストックマネジメント計画に基づき、西町下水処理センターの最終沈殿池かき寄せ機や電気設備など、老朽化した機器の更新を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>14 海の豊かさを守ろう</p> </div>							
実施結果 (活動指標)		指標名		単位	R4年度	R5年度	R6年度		
		更新機器数		点	3	34	22		
項目評価		高 → 低		評価の理由					
		4	3	2	1				
有効性		●				下水処理センターの施設整備や改築更新を行う事業であり、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない事業です。			
効率性			●			国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画等に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施しています。			
公平性		●				公衆衛生の向上や公共用水域の水質保全に資する事業であり、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない事業です。			
事業の課題 今後の方向性		下水処理センターは、衛生的で安全安心な市民生活の維持に欠かすことができない施設であるため、国の交付金を活用しながら、経営戦略およびストックマネジメント計画に基づき、計画的かつ効率的に事業を実施していきます。					事業終了の 予定の有無		
							無		
特記事項		事業費には、人件費が含まれています。							

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01資本的支出

項 01建設改良費

目 04固定資産取得費

事務事業番号 01010410

事業名		固定資産整備		担当部署	上下水道部 下水処理センター				
根拠法令		下水道法、下水道法施行規則、苫小牧市下水道条例、水質汚濁防止法							
予算・決算 (千円)	区分	R6年度予算	R6年度決算	R7年度当初予算	項目評価	総合評価			
	予算・決算額(A)	1,551	1,538	1,300				<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; font-size: 2em; text-align: center;">A</div>	
	(A)の内訳	国道支出金							
		地方債							
		その他							
		一般財源	1,551	1,538					1,300
	人件費(B)	0	0	0					
事業費計(A+B)	1,551	1,538	1,300						
事業の目的	下水処理センターの機能を維持するため、維持管理に必要な固定資産の整備を計画的に行います。								
事業の内容	水質検査用機器の更新について アンモニア性窒素蒸留装置 1台 アンモニア性窒素等の維持管理項目の測定をするための機器								
SDGs17の目標									
実施結果 (活動指標)	指標名		単位	R4年度	R5年度	R6年度			
	水質検査機器の更新		台	4	1	1			
項目評価	高 → 低		評価の理由						
	4	3	2	1					
有効性	●				各種水質基準値を正確に計測するための機器更新を効率的に行うことは、衛生的で安全安心な下水道につながります。				
効率性	●				各種機器類については機器更新計画に従い、老朽化度合いを確認しながら順次更新していきます。				
公平性	●				機器更新を計画的に行うことで、水質検査が適正に実施されます。また、放流水が水質基準に適合しているかどうかは、市民の安全安心な生活に直結しており、必要不可欠な事業です。				
事業の課題 今後の方向性	目的に適った固定資産の整備ができております。翌年度以降もより効率的な事業とするため、導入予定の固定資産の有効性、業務効率化について十分検討し、費用対効果の高い資産整備を実施していきます。					事業終了の 予定の有無 無			
特記事項									